

# 「福島浜通りトライデック」2022年度事業計画

## 1 調査研究の継続

- ・米国ハンフォード地域の経済発展とその福島浜通り地域への適応に関する調査研究
- ・福島浜通り地域の復興状況と今後の課題等に関する調査研究
- ・福島浜通り地域の経済発展に資するニーズ等のマーケット調査
- ・「創造的文理融合型人材」育成のための教育研究プログラム開発に関する調査研究
- ・福島浜通り地域の歴史・文化に関する調査研究
- ・福島浜通り地域の観光の再発見に関する調査研究
- ・福島浜通り地域の暮らしを再生する地域貢献と社会活動のプロモーションに関する調査研究
- ・その他福島浜通り地域の新たな視点からの復興創生に資する調査研究

## 2 米国ハンフォード地域との連携

- ・ワシントン州立大学トライシティーズ校及びコロンビアベイスン短期大学と東日本国際大学との包括連携協力協定を締結する。(2022年9月5日の週)
- ・ハンフォード・トライデックと福島浜通りトライデックとの包括連携協力協定を締結する。(2022年9月5日の週)
- ・東日本国際大学等の学生をハンフォード地域へ派遣する。(2023年3月予定)
- ・福島浜通り地域の地方公共団体の首長等のハンフォード地域への派遣に関する連絡調整
- ・福島浜通り地域の企業人等のハンフォード地域への派遣に関する連絡調整
- ・ハンフォード地域及び福島浜通り地域の研究者間の交流に関する連絡調整

## 3 福島浜通り地域の復興創生に関するビジョンの作成

- ・若い人を含む主な会員に、ビジョンの基本的な方針や考え方に関するアイデアを提案してもらおう。2022年度は、それらを印刷物(本)に取りまとめ、7月に、「福島浜通りトライデック-その課題と展望-」(発行者: 一般社団法人福島浜通りトライデック、制作: 論創社)を刊行する。

- 4 福島浜通り地域の復興創生に関するセミナーの開催
  - ・テーマ案・・・廃炉・ロボット、農業、観光等
- 5 福島浜通りを活性化するための連携教育プログラムの検討
  - ・関連する高等教育機関等でタスクチームを設置する。
- 6 提言書等の取りまとめ
  - ・福島国際研究教育機構の活動内容等に関する要望書の取りまとめ
- 7 復興創生に取り組んでいる関連組織との関係構築・連携強化
- 8 会員拡大、広報活動の強化
  - ・浜通り南部のみならず、北部及び中部地域への展開  
(地方公共団体、商工会等との連携)
  - ・会員数の拡大(役員、顧問、評議員からの紹介、ウェブサイト等)